

機械系コース体系図 (コース名、コース番号、掲載ページ)

→は推奨受講の順番を表します

機械設計技術・生産技術

機械設計に必須の知識や、設計技術を習得する

機械設計のための工業力学と 材料力学	P15
MA011	5/13(水)、14(木)、15(金)
MA012	10/7(水)、8(木)、9(金)



機械設計のための総合力学 (機械要素編)	P15
MA021	7/22(水)、23(木)、24(金)
MA022	11/11(水)、12(木)、13(金)



機械設計のための総合力学 (材料力学演習編)	P15
MA031	9/2(水)、3(木)、4(金)
MA032	2/8(月)、9(火)、10(水)

変更点・変化点に着目したFMEAとデザインレビューによる未然防止の進め方	P16
C182A	5/26(火)、27(水)
C182B	10/22(木)、23(金)

機械設計に必須な材料力学を、今一度学び直してみませんか？

機械製図技術

機械図面の作図・読図に必要な知識や技術を習得する

理論的に寸法公差を設計できるようになります。
スキマやガタの値を決定する方法を習得できます。

実践機械製図 (各種投影法の習得)	P17
MA061	4/15(水)、16(木)、17(金)
MA062	7/29(水)、30(木)、31(金)
MA063	10/28(水)、29(木)、30(金)

実践機械製図(寸法・公差編)	P17
MA071	6/10(水)、11(木)、12(金)
MA072	8/26(水)、27(木)、28(金)
MA073	12/16(水)、17(木)、18(金)

公差設計・解析技術(応用編: ガタ・レバー比の考え方)	P16
C128A	11/25(水)、26(木)

2次元CADによる機械設計技術 (AutoCAD編)	P18
MA081	7/1(水)、2(木)、3(金)
MA082	2/17(水)、18(木)、19(金)

公差設計・解析技術	P16
C122A	6/17(水)、18(木)
C122B	10/15(木)、16(金)

実践機械製図(機械要素編)	P17
MA251	7/7(火)、8(水)、9(木)

2次元CADによる機械製図技術 (環境設定編)(AutoCAD編)	P18
MA091	9/16(水)、17(木)

3次元CAD/CAM/CAE技術

3次元モデルの構築法から、データの活用方法を習得する

3次元CADを活用したソリッド モデリング技術<CATIA編>	P19
MA101	5/19(火)、20(水)、21(木)
MA102	1/13(水)、14(木)、15(金)



3次元CADを活用したアセンブリ 技術<CATIA編>	P19
MA121	8/5(水)、6(木)

CAE解析(静解析)で効率良く設計をしましょう！

3次元CADを活用したソリッド モデリング技術<SOLIDWORKS編>	P20
MA111	6/3(水)、4(木)、5(金)
MA112	7/15(水)、16(木)、17(金)

3次元CADを活用したアセンブリ 技術<SOLIDWORKS編>	P20
MA131	6/18(木)、19(金)
MA132	9/9(水)、10(木)

設計者CAEを活用した構造解析 <SWSimulation編>	P21
MA161	2/24(水)、25(木)、26(金)

CAM技術<MasterCAM編>	P21
MB201	9/28(月)、29(火)、30(水)

3次元CADを活用したサーフェス モデリング技術<SOLIDWORKS編>	P20
MA151	7/28(火)、29(水)、30(木)

設計者CAEを活用した機構解析 <SWMotion編>	P21
MA231	11/18(水)、19(木)

リンクやカムの動作を解析します。 アセンブリの応用編となります。	
-------------------------------------	--

※終了コースは、要件を満たせば、オーダーメイドセミナー(P54)としてのご相談も承ります。

ポリテクセンター群馬 R8

測定技術

製造現場において、必要な正しい測定の知識と技術を習得する

精密測定技術(長さ測定編)	P29
MD011	4/22(水)、23(木)
MD012	8/20(木)、21(金)
MD013	1/21(木)、22(金)



精密測定技術(精度管理編)	P29
MD021	6/15(月)、16(火)

精密測定技術(機械検査編)	P29
MD031	6/3(水)、4(木)
MD032	12/9(水)、10(木)

精密形状測定技術	P30
MD051	2/4(木)、5(金)

三次元測定技術(要素測定編)	P31
東京精密	
MD061	7/14(火)、15(水)
MD062	10/14(水)、15(木)



三次元測定機による幾何偏差の測定技術	P31
東京精密	
MD071	11/5(木)、6(金)

三次元測定機を使った測定の導入から幾何公差の測定まで習得できます。

NC旋盤加工

旋盤加工における、加工条件やプログラム手法、段取りなどの技術を習得する
(対話式、マクロプログラムは使用しません)

汎用旋盤の精度検査・調整方法や、トラブルに対応のための技術・技能を習得できます。

旋盤加工技術 (外径・内径加工編)	P25
MB021	7/21(火)、22(水)、23(木)、24(金)
MB022	2/2(火)、3(水)、4(木)、5(金)

旋盤加工応用技術 (複雑形状加工編)	P25
MB031	11/10(火)、11(水)、12(木)、13(金)

旋盤の加工精度におけるトラブル対策	P25
MB211	2/17(水)、18(木)、19(金)

NC旋盤加工技術 (加工・段取り編)	P26
MB061	6/24(水)、25(木)、26(金)
MB062	12/16(水)、17(木)、18(金)

NC旋盤プログラミング技術	P26
MB071	5/26(火)、27(水)、28(木)、29(金)

NC旋盤プログラミング技術 (プログラム～加工編)	P26
MB081	9/15(火)、16(水)、17(木)、18(金)

マシニングセンタ加工

マシニングセンタ加工における、加工条件やプログラム手法、段取りなどの技術を習得する
(対話式、マクロプログラムは使用しません)

《保全・管理》

フライス盤加工技術 (平面・溝加工編)	P27
MB041	5/13(水)、14(木)、15(金)

フライス盤加工応用技術 (複雑形状加工編)	P27
MB051	12/1(火)、2(水)、3(木)、4(金)

課題作成を通して、フライス盤の加工技能を習得できます。

マシニングセンタ プログラミング技術	P28
MB091	5/19(火)、20(水)、21(木)、22(金)

マシニングセンタ加工技術	P28
MB101	11/25(水)、26(木)、27(金)

実加工でミスを起こさないための段取りなどを習得します。

CAM技術<MasterCAM編>	P21
MB201	9/28(月)、29(火)、30(水)

※終了コースは、要件を満たせば、オーダーメイドセミナー (P54) としてのご相談も承ります。

ポリテクセンター群馬 R8

機械系コース体系図 (コース名、コース番号、掲載ページ)

→は推奨受講の順番を表します

射出成形加工

射出成形品の設計の考え方や、金型設計手法について習得する

プラスチック材料の選定技術	P22
MA181	9/7(月)、8(火)

プラスチック射出成形金型設計技術(設計知識習得編)	P23
MA201	11/17(火)、18(水)、19(木)、20(金)

射出成形品設計の考え方や、金型設計手法を習得します。

プラスチック射出成形品の設計	P22
MA191	6/22(月)、23(火)、24(水)

ホットランナー金型設計技術	P23
MA221	1/25(月)、26(火)

ホットランナーを利用した金型について学びます。

プラスチック射出成形金型設計技術(トラブル要因と対策)	P24
MA261	3/17(水)、18(木)、19(金)

プラスチック金型設計に係るトラブルを科学的に分析し、改善策を学びます。

機械保全

生産現場における油空圧装置保全についての知識や技能を習得する

生産現場の機械保全技術	P24
※下期開催に向け、計画中です。	



ベルトの適正な張り調整

建築系コース体系図 (コース名、コース番号、掲載ページ)

建築設計

実践建築設計2次元CAD技術(Jw_cad編)	P52
HG071	7/28(火)、29(水)

NEW

関東職業能力開発大学校ご協力のもと
建築系セミナーを開催します!!



※体系的にコースをご用意しております。矢印の順に学んで頂くと、より理解が深まります。

※請求書、受講票、修了証書のコース名には<>の名称は記載されません。

教室イメージ



—教室—



—PC室—

電気保全技術

現場のための電気保全技術	P37
EX021	4/16(木)、17(金)
EX022	5/14(木)、15(金)
EX023	7/2(木)、3(金)
EX024	9/2(水)、3(木)
EX025	10/7(水)、8(木)
EX026	2/16(火)、17(水)

→ 有接点シーケンス
制御技術へ



有接点シーケンス制御技術(リレーシーケンス・電動機など)

有接点シーケンス制御の実践技術	P37
EA011	4/22(水)、23(木)
EA012	5/20(水)、21(木)
EA013	6/17(水)、18(木)
EA014	8/19(水)、20(木)
EA015	9/9(水)、10(木)
EA016	10/14(水)、15(木)
EA017	2/25(木)、26(金)



→ 電動機のインバータ活用技術(配線活用編) P38

EA111	8/26(水)、27(木)
--------------	---------------

PLC制御技術へ

可逆回転回路やY-△始動回路などの有接点シーケンス技術を用いた三相誘導電動機における制御を習得します。

PLC制御技術

* 【有接点シーケンス制御の実践技術】を受講された方、または同等の知識をお持ちの方が対象です

PLCプログラミング技術 (ビルディングタイプ編) <small>三菱Q編</small>	P38
EA281	5/27(水)、28(木)
EA282	6/24(水)、25(木)
EA283	7/8(水)、9(木)
EA284	8/5(水)、6(木)
EA285	11/11(水)、12(木)
EA286	1/20(水)、21(木)

↔ PLC制御の回路技術(応用命令編)
三菱Q編 P40

EA271	7/29(水)、30(木)
EA272	10/14(水)、15(木)
EA273	1/27(水)、28(木)

↔ PLCによる位置決め制御技術
三菱Q編 P41

EA051	12/16(水)、17(木)
--------------	----------------

PLCプログラミング技術 (パッケージタイプ編) <small>三菱FX編</small>	P38
EA291	9/28(月)、29(火)

↔ PLCによるタッチパネル活用技術
三菱Q編 P40

EA061	11/5(木)、6(金)
--------------	--------------

↔ PLCによるFAネットワーク構築技術(CC-Link編)
三菱Q編 P41

EA131	10/21(水)、22(木)
--------------	----------------

↔ PLCによる自動化制御技術(PLC回路構築手法編)
三菱Q編 P40

EA041	11/25(水)、26(木)
--------------	----------------

↓ PLCによるインバータ制御技術
三菱Q編 P42

EA141	11/18(水)、19(木)
--------------	----------------

PLCプログラミング技術 (キーエンス編)	P39
EA361	6/3(水)、4(木)
EA362	10/28(水)、29(木)

↔ PLCによる電気空気圧技術(キーエンス編)
P39

EA371	12/2(水)、3(木)
--------------	--------------

↓ PLC制御の応用技術(電力計測ユニット編)
三菱Q編 P41

EA121	1/13(水)、14(木)
--------------	---------------

PLC制御を使用し空気圧制御を行う技術者の事前的内容です。

《保全・管理》

PLC制御のトラブル処理
三菱Q編 P42

SX161	6/10(水)、11(木)
--------------	---------------

電気・電子系コース体系図 (コース名、コース番号、掲載ページ)

➡は推奨受講の順番を表します

受講案内

日程

体系図

Q&A

設計・開発

加工・組立

検査

保全・管理

教育・安全

工事・施工

受講申込書

電話

027 (347) 3905

電子回路(アナログ回路・ディジタル回路・実装技術など)

電子回路の計測技術	P32
ED011	5/20(水)、21(木)
ED012	6/24(水)、25(木)
ED013	10/21(水)、22(木)

トランジスタ回路の設計・評価技術	P32
EA071	7/8(水)、9(木)

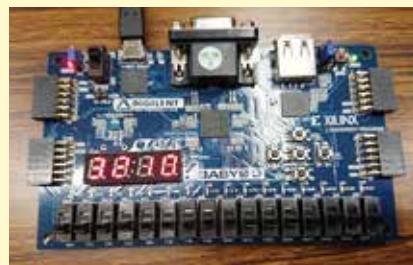
オペアンプ回路の設計・評価技術	P32
EA081	8/5(水)、6(木)

センサ回路の設計技術	P33
EA151	9/2(水)、3(木)

デジタル回路設計技術	P33
EA091	6/11(木)、12(金)

マイコンのハードウェアの理解に不可欠な
デジタル回路を基礎を含めた内容で学び、
次にその応用技術となるHDLを用いた
デジタル回路設計技法を学びます。

HDLによる回路設計技術 (VHDL編)	P33
EA301	12/9(水)、10(木)、11(金)



マイコン制御システム開発技術 (Arduino編)	P34
EA211	6/10(水)、11(木)

基板製作に係る鉛フリー はんだ付け技術 (挿入実装、端子・コネクタ編)	P36
EB021	4/27(月)、28(火)
EB022	11/11(水)、12(木)

基板製作に係る鉛フリー はんだ付け技術(表面実装編)	P36
EB011	8/19(水)、20(木)

制御技術(計測制御、I C Tなど)

製造現場における LAN活用技術	P35
EA331	10/8(木)、9(金)

オブジェクト指向による 組込みプログラム開発技術	P34
EA181	7/29(水)、30(木)

オープンソースプラットフォーム 活用技術 (Androidアプリ開発)	P34
EA171	9/3(木)、4(金)

Javaプログラミングを習得後に、Java言語を用いてAndroidアプリの開発を習得します。

消防設備工事

自動火災報知設備工事の施 工・保守技術(施工編)	P43
EC021	5/23(土)、30(土)

NEW

これから自動火災報知設備に携わる方。
自動火災報知設備の仕組みを学びます。

※全国統一 Web 受付システム 令和8年度途中より稼働予定 !! (詳細はホームページでお知らせします)

管理系コース体系図 (コース名、コース番号、掲載ページ)

→は推奨受講の順番を表します

生産管理

PLC制御のトラブル処理	P42
SX161 6/10(水)、11(木)	

自主保全・現場改善活動による総合的生産保全技術	P43
SX141 7/15(水)、16(木)	
SX142 1/20(水)、21(木)	

生産現場で使える原価管理	P44
SX231 1/13(水)、14(木)、15(金)	

現場でのTPM活動の進め方、ラインへの自主保全展開のための知識を学びます。

NEW

原価管理から見た生産性向上	P44
SX011 2/24(水)、25(木)	

現場での原価管理の知識ならびに生産性向上の切り口である標準原価を基準とした現場改善の考え方を学びます。模擬モノ作り演習を通して学びを深めていきます。

生産現場改善手法	P45
SX031 5/21(木)、22(金)	

なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善	P45
SX021 6/15(月)、16(火)	



実習風景

なぜなぜ分析による製造現場の問題解決	P45
SX041 6/17(水)、18(木)	

標準時間の設定と活用	P46
SX061 6/2(火)、3(水)	

標準作業手順書の作り方と効果的な現場運用管理	P46
SX071 5/12(火)、13(水)	

生産現場に活かす品質管理技法	P46
SX111 10/14(水)、15(木)	

生産性向上を目指した生産管理手法	P48
SX201 7/6(月)、7(火)	

問題解決の演習を通して、生産プロセスと品質改善の問題に対して有効である、効果的な実験の計画と実践的なデータ解析手法を学びます。

実験計画法を活用した生産プロセスと品質の改善	P48
SX211 8/19(水)、20(木)	

製造現場の小集団活動実践 (効率的、効果的なQCサークル活動)	P47
SX271 6/1(月)、2(火)	

NEW

新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証(QC編)(統計分析編)	P47
SX121 10/6(火)、7(水)、8(木)	



新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証	P47
SX131 1/19(火)、20(水)	

※体系的にコースをご用意しております。矢印の順に学んで頂くと、より理解が深まります。
※請求書、受講票、修了証書のコース名には<>の名称は記載されません。

管理系コース体系図

(コース名、掲載ページ、コース番号、日程)

→は推奨受講の順番を表します

教育

技能伝承のための部下・後輩指導育成	P51
SZ091	9/10(木)、11(金)



5Sによるムダ取り・改善の進め方	P49
SZ021	4/27(月)、28(火)

製造現場で活用するコーチング手法	P50
SZ011	5/27(水)、28(木)
SZ012	9/16(水)、17(木)
SZ013	11/18(水)、19(木)
SZ014	2/9(火)、10(水)



生産性向上のための現場管理者の作業指示技法 (人材育成への効果的表現)	P50
SZ041	12/9(水)、10(木)

わかりやすく伝え、部下をやる気にしてさせる指示方法を学びませんか。

仕事と人を動かす現場監督者の育成	P49
SZ031	8/3(月)、4(火)

現場のリーダークラスが知らなければいけない事、会社から期待されている役割について理解し、メンバーの動機付け・日頃のコミュニケーションの取り方、仕事の指示の出し方、進捗管理の方法など、多様な演習で学んでいきます。

ヒューマンエラー防止実践手法	P51
SZ061	12/14(月)、15(火)

主に若手の現場担当者を中心に、組織人として仕事をする際の意識・態度、仕事を通して自己成長していく重要性などについて理解を深めます。ゲーム演習など楽しく学ぶ工夫があります。

製造現場担当者の実践力向上	P51
SZ071	2/18(木)、19(金)

※終了コースは、要件を満たせば、オーダーメイドセミナー（P54）としてのご相談も承ります。

教室イメージ



令和8年度 能力開発セミナー

FAX番号 027-347-6668

電話番号 027-347-3905

受講申込書

受講変更届

キャンセル届

該当に チェックを入れて、下記①欄どちらかをご記入ください。
群馬職業能力開発促進センター(ポリテクセンター群馬)所長 殿
訓練内容と受講要件を確認の上、以下のとおり申込みます。

届出日 令和 年 月 日

コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名		西暦 生年月日	センター処理欄
				男 ・ 女	年 月 日	
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	~				
コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名		西暦 生年月日	
				男 ・ 女	年 月 日	
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	~				
コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名		西暦 生年月日	
				男 ・ 女	年 月 日	
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	~				

※1 該当に○をお付け下さい。非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、貴社の判断で差し支えありません。

(注) 訓練内容等のご不明な点、安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

◎会社からお申込の場合

ふりがな				事業所名			
法人名				国税庁法人番号(13桁)公表サイト⇒			
所在地	〒			法人番号			
担当者連絡先	部課役職	会社TEL		FAX			
従業員数	氏名	担当	会社区分	機械系の企業、電気・電子系、情報系 ビジネス系、デザイン系、その他 ※2			
	A. 1~29 B. 30~99 C. 100~299 D. 300~499 E. 500~999 F. 1,000人以上 ※2	業種	A. 農業、林業 B. 渔業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品販賣業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業				

※2 該当に○をお付け下さい。

◎個人でお申込の場合

連絡先	住所	〒		
	TEL		FAX	
平日昼間に連絡可能な番号をご記入ください				

ご注意 ※キャンセルは開講日の「14日前(14日前が土日祝日の場合はその前の平日)まで」可能です。その後のキャンセルは、受講料を全額お支払いただきます。申込みコースをキャンセルする場合は、電話連絡のうえFAXにてお送りください。その他、予約内容に変更が生じた場合は、お早めにご連絡ください。

アンケートについて ※受講者様へは最終日に、事業主の方へは一定期間経過後、アンケート調査にご協力をお願いしております。

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的について

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備等)及び業務統計、当機構のセミナーや関連する案内等に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。会社を通じてお申込みをされた場合、申込担当者様あてに送付いたします。

センター処理欄					
---------	--	--	--	--	--

・申込はコースガイドの受講申込書をコピー、若しくはHPより受講申込書をダウンロードして、FAXにてお申込みください。

・全国統一Web受付システムが令和8年度途中より稼働予定!準備でき次第、詳細おホームページでお知らせします。

ポリテク群馬 セミナー

検索



記入例

令和8年度 能力開発セミナー

FAX番号 027-347-6668

電話番号 027-347-3905



受講申込書



受講変更届



キャンセル届

該当に チェックを入れて、下記○欄どちらかをご記入ください。

群馬職業能力開発促進センター(ポリテクセンター群馬)所長 殿

訓練内容と受講要件を確認の上、以下のとおり申込みます。

届出日 令和 8 年 4 月 1 日

センター処理欄	

コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	西暦 生年月日
EA301	HDLによる回路設計技術 (VHDL編)	11/26 ~	ぐんま たろう 群馬 太郎	男 1960 年 1 月 1 日
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1		男・女	
コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	西暦 生年月日
MA221	ホットランナー金型設計技術	1/29 ~	同上	年 月 日
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1		男・女	
コース番号	コース名	開始日	ふりがな 受講者氏名	西暦 生年月日
				年 月 日
就業状況	正社員 非正規雇用 その他(自営業等)※1	~	男・女	

※1 該当に○をお付け下さい。非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、貴社の判断で差し支えありません。
(注) 訓練内容等のご不明な点、安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

◎会社からお申込の場合

ふりがな	事業所名	◇◇◇◇工場				
法人名	株式会社 ◆◆◆工業					
所在地	〒111-1111 ●●県○○市△△町 1111					
担当者連絡先	部課役職	生産技術課 リーダー	会社TEL	111-□□□-2222	FAX	111-□□□-3333
	氏名	群馬 花子	担当TEL		会社区分	機械系の企業、電気・電子系、情報系 ビジネス系、デザイン系、その他 ※2
従業員数	A. 1~29 C. 100~299 D. 300~499 E. 500~999 F. 1,000人以上 ※2	業種	A. 農業、林業 B. 渔業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給、水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業、小売業 J. 金融業、保険業 K. 不動産業、物品販賣業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業	※2		

※2 該当に○をお付け下さい。

◎個人でお申込の場合

ご担当連絡先に、請求書、事業主アンケート等お送りいたします

連絡先	住所	〒
	TEL	
	平日昼間に連絡可能な番号をご記入ください	
	FAX	

ご注意 ※キャンセルは開講日の「14日前(14日前が土日祝日の場合はその前の平日)まで」可能です。その後のキャンセルは、受講料を全額お支払いただきます。申込みコースをキャンセルする場合は、電話連絡のうえFAXにてお送りください。その他、予約内容に変更が生じた場合は、お早めにご連絡ください。

アンケートについて ※受講者様へは最終日に、事業主の方へは一定期間経過後、アンケート調査にご協力をお願いしております。

当機構の保有個人情報保護方針、利用目的について

○独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

○ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備等)及び業務統計、当機構のセミナーや関連する案内等に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。会社を通じてお申込みをされた場合、申込担当者様あてに送付いたします。

FAXでお申込みください。

・申込はコースガイドの受講申込書をコピー、若しくはHPより受講申込書をダウンロードして、FAXにてお申込みください。

・全国統一Web受付システムが令和8年度途中より改修予定!準備でき次第、詳細ホームページでお知らせいたします。

ポリテク群馬 セミナー

検索

